

令和2年6月18日
文教福祉常任委員会資料
健康長寿部健康生きがい課

令和元年度宇治市槇島地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和元年度 事業報告書

令和元年 5月 29日

施設名	槇島地域福祉センター
団体名	社会福祉法人 山城福祉会
代表者名	理事長 宮本 隆司

(1) 業務実施状況報告(令和元年度)

【管理運営の方針と結果】
運営方針 <ul style="list-style-type: none">・宇治市内に居住する高齢者・障害者への福祉増進に寄与するとともに、地域福祉の拠点として福祉サービスの提供や各種情報の提供を行うことにより高齢者・障害者・地域住民だけでなく、法人施設利用者も含めた交流及び地域における福祉意識の高揚を図る。・地元地域を形成するあらゆる人々との交流など社会参加の機会を創出する。・人権の尊重及び利用者の意見を反映しサービス向上に繋げる。・安全かつ効率的な運営を行い、管理運営費の削減に努める。
結果 <ul style="list-style-type: none">・地元団体と当法人運営施設とで構成する実行委員会が主催するまつりに積極的に協力し地域の人々と障害者の交流に寄与した。・令和元年度は延べ 9,234 名の利用があった。
【施設の平等利用の考え方と実施した対策】
<ul style="list-style-type: none">・センターの運営細則に基づき公平な対応をとる。・利用申し込みが重なった場合は、双方に事情を説明し納得いただける方法で調整した。・利用者の方には施設のルールを遵守していただき、全ての利用者が快適に利用できるように努めた。
【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果
【令和元年度の取組結果】 <p>利用登録団体と当法人運営施設との交流会に協力する等、利用促進に努めた。また、個人利用者の要望も積極的に取り入れ利用回数増加に努めた。</p> <p>高齢者・障害者の作品展示スペースを入口付近に設け利用増加に努めた。</p>
【平成 30 年度の取組結果】 <p>利用登録団体と当法人運営施設との交流会に協力する等、利用促進に努めた。また、個人利用者の要望も積極的に取り入れ利用回数増加に努めた。</p> <p>高齢者・障害者の作品展示スペースを入口付近に設け利用増加に努めた。</p>

【平成 29 年度の取組結果】

利用登録団体と当法人運営施設との交流会に協力する等、利用促進に努めた。また、個人利用者の要望も積極的に取り入れ利用回数増加に努めた。

高齢者・障害者の作品展示スペースを入口付近に設け利用増加に努めた。

【平成 28 年度の取組結果】

利用登録団体と当法人運営施設との交流会に協力する等、利用促進に努めた。また、個人利用者の要望も積極的に取り入れ利用回数増加に努めた。

高齢者・障害者の作品展示スペースを入口付近に設け利用増加に努めた。

【平成 27 年度の取組結果】

利用登録団体と当法人運営施設との交流会に協力する等、利用促進に努めた。また、個人利用者の要望も積極的に取り入れ、利用回数増加に努めた。

【施設管理状況】 2 . 広報実施結果

各種取り組みに関わる案内を掲示した。

【施設管理状況】 3 . 職員配置状況

センター長 1 名 (山城福祉会法人事務局長兼任)

管理人 1 名 (専従)

【施設管理状況】 4 . 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

- ・管理運営委員会のメンバーは規約に基づき、地域関係団体より選出。
- ・ 横島地域関係団体とは、法人運営の横島福祉の園・宇治川福祉の園、両施設の活動を通じて連携を取り、様々な行事に取り組んだ。また、各団体との交流会なども実施した。
 - 令和元年 7 月 22 日 (月)
 - あすなる会と交流会 レクレーション (簡易な運動会)
 - 参加者数 25 名 (あすなる会) / 11 名 (宇治川福祉の園)
 - 令和元年 10 月 15 日・令和 2 年 1 月 21 日
 - ぶんちゃんず (文教短期大学) と交流会 音楽会
 - 参加者 15 名 (ぶんちゃんず) / 30 名 (横島福祉の園)
 - 令和元年 10 月 24 日 (木)
 - 横島ほっとサロンさんと交流会 ビーズ制作等
 - 参加者数 12 名 (ほっとサロン) / 11 名 (宇治川福祉の園)
 - 令和元年 11 月 17 日 (日)
 - 第 25 回わくわくまつり
 - 地域の団体で構成する実行委員会と法人施設の職員・利用者で開催

【施設管理状況】 5 . トラブル対応、防犯、防災対策状況

- ・トラブル・防犯に関しては、利用者に対するこまめな声かけや、利用に関する注意事項の掲示など、未然に防げるように心掛けた。また、トラブル発生時には、速やかに健康生きがい課に報告するとともに、指示を仰ぐようにしている。
- ・防災に関しては、宇治川福祉の園の消防計画に基づいて行った。
- ・エントランス及び駐車場に防犯カメラを設置し、トラブルの抑止に努めた。

【施設管理状況】 6 . 利用者要望の把握状況及び実施策

- ・利用者の要望把握は管理人が行い要望をまとめ、容易に対応できるものについては速やかに対応した。また、対応が困難な場合は管理運営委員会及び宇治市に改善要望書を提出するようにしている。

【サービス向上取組内容】

【令和元年度取組結果】

- ・オゾン発生機による室内の空気洗浄とオゾン水での浴室清掃を行い感染症等の予防に努めた。

【平成 30 年度取組結果】

- ・オゾン発生機による室内の空気洗浄とオゾン水での浴室清掃を行い感染症等の予防に努めた。

【平成 29 年度取組結果】

- ・オゾン発生機による室内の空気洗浄とオゾン水での浴室清掃を行い感染症等の予防に努めた。

【平成 28 年度取組結果】

- ・オゾン発生機による室内の空気洗浄とオゾン水での浴室清掃を行い感染症等の予防に努めた。

【平成 27 年度取組結果】

- ・オゾン発生機による室内の空気洗浄とオゾン水での浴室清掃を行い感染症等の予防に努めた。

【管理経費縮減の具体策と結果】**【令和元年度の実績】**

- ・光熱水費について、電気に関しては電力監視システムで瞬間使用電力の上限目標値を設定し利用者にも協力をお願いして特に夏場の料金において大幅に削減することが出来た。水道、ガスについても利用者への積極的な啓発活動を行い昨年度よりも節約することが出来た。
- ・昨年に引き続き管理人補助を単独で置かず、併設施設の職員が兼務して対応し人件費の削減を行った。

平成 27 年度から令和元年度の実績（光熱水費）実績

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	前年度比 (%)
電気	千円	698	728	723	649	554	85.4
ガス	千円	744	620	681	655	579	88.4
水道	千円	378	449	544	440	412	93.6
合計	千円	1,820	1,797	1,948	1,744	1,545	88.6

【平成 30 年度の実績】

- ・光熱水費について、電気に関しては電力監視システムで瞬間使用電力の上限目標値を設定し利用者にも協力をお願いして節電に努め減少した。水道、ガスについても利用者への積極的な啓発活動を行い昨年度よりも節約することが出来た。
- ・昨年に引き続き管理人補助を単独で置かず、併設施設の職員が兼務して対応し人件費の削減を行った。

【平成 29 年度の実績】

- ・光熱水費について、電気に関しては電力監視システムで瞬間使用電力の上限目標値を設定し利用者にも協力をお願いして節電に努め減少した。しかしながら、水道料金に関しては水まわりのトラブルがあった事、ガス料金についても床暖房の使用が影響したのかそれぞれ増加した。
- ・昨年に引き続き管理人補助を単独で置かず、併設施設の職員が兼務して対応し人件費の削減を行った。

【平成 28 年度の実績】

- ・各部屋の適切な温度管理の徹底や浴室利用者への節水の呼びかけなどにより光熱水費の削減につながった。
- ・昨年に引き続き管理人補助を単独で置かず、併設施設の職員が兼務して対応し人件費の削減を行った。
- ・電力監視システムで瞬間使用電力の上限目標値を設定し利用者にも協力をお願いして節電に努めた。

【平成 27 年度の実績】

- ・各部屋の適切な温度管理の徹底や浴室利用者への節水の呼びかけなどにより光熱水費の削減につながった。
- ・昨年に引き続き管理人補助を単独で置かず、併設施設の職員が兼務して対応し人件費の削減を行った。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

- ・法人の内部研修を予定していたが中止となった。
- ・外部研修の参加を予定していたが日程調整が出来ず不参加となった。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・宇治市の条例、施行規則に基づき適正に実施。山城福社会としての取り扱いに関する規程（指定管理者個人情報保護規程）に基づき対応するように徹底した。
- ・本年度は、開示の申出はなし。

【情報公開対応と実施状況】

- ・宇治市の規定している情報公開及び個人情報の保護に基づく対応を行うとともに、指定管理者情報公開規程に基づき適切な対応をするように徹底した。
- ・本年度は、情報公開の申請はなし。

【その他】特記すべき事項

- ・特になし

(2) 施設利用状況報告(令和元年度)

【施設利用状況】1. 入館者数

平成 27 年度から令和元年度の入館者数(人)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度比 (%)
デイルーム利用者数	2,148	2,340	2,006	1,565	1,143	73.0
浴室利用者数	2,133	2,154	1,860	1,463	1,062	72.6
料理教室	987	977	1,011	956	881	92.2
地域交流室	6,215	8,199	8,071	6,263	6,147	98.1
合計	11,483	13,670	12,948	10,247	9,233	90.1

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3/3～3/31 浴室・デイルーム休止 団体利用自粛

【施設利用状況】2. 貸館状況

平成 27 年度から令和元年度の貸館状況

区分	件数 人数	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	前年度比 (%)
料理教室	件数	147	135	142	147	124	84.4
	人数	987	977	1,011	956	881	92.2
地域交流室	件数	252	269	261	234	217	92.7
	人数	6,215	8,199	8,071	6,263	6,147	98.2
合計	件数	399	404	403	381	341	89.5
	人数	7,202	9,176	9,082	7,219	7,028	97.4

(3) 管理経費収支状況報告(令和元年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市槇島地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの指定管理料	6,104	5,959	指定管理料	
	その他	0	0		
収入合計(A)		6,104	5,959		
支出	人件費	2,923	2,955		
	事務費	84	193	消耗品 通信運搬等	82 111
	管理費	3,097	2,811	光熱水費 委託料 修繕料	1,545 1,111 155
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		6,104	5,959		
収支(A) - (B)		0	0		

1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(令和元年度)

事業 = 公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
		

